

【研究テーマを設定すること】

- ・ まだ誰も答えを知らないけれど自分が新しく知りたいことを考え、実験や調査を通して知れそうなことを探し出すこと。
- ・ 自分の経験や観察に基づいて、興味ある事柄や現象を見つけ、何かを疑問や不思議に思ったり知りたいと思うことが出発点。

【テーマを決めるまで】

- ① できるだけ、自分自身の見聞・経験・観察・考えたことをもとに問題をみつける。
- ② 興味のあることや、面白いと思ったことを大切にする。
- ③ ゆっくりと、自分が気になる問題を自分の中で探す。
- ④ 最初からインターネット検索で問題やテーマの候補をみつけようとしなない。  
(その後自分で考えようと思っても、見たテーマにとらわれてしまう。先に自分でまず考えることが大切)
- ⑤ 問題を「なぜ (Why), ○○は△△なのか?」か,「どのように (How), ○○は△△になっているのか?」という文に書く。
- ⑥ 書いてみた問題について、調査や実験を自分たちで始められそうかを検討する。
- ⑦ できれば、研究テーマの候補を 3 個～10 個用意する。

◆本時の目的：自分の興味関心を思考する。

◆本時の目標：「好きなこと」「困っていること」を、5 個出す。

◆本時の活動：セルフブレインストーミング（一人で行う）

1.夏休み課題「自由研究」のテーマ 「 \_\_\_\_\_ 」

2.なぜ 1.のテーマにしたのか書いてみよう。

3.このテーマ・研究内容は、今後さらに発展させることができそうだろうか。できるとしたら何をやってみたいか。

4.次の各項目について、手当たり次第に考えてみよう。

① 普段から興味がある

②これが不思議に思えてならない

③聞くと楽しくてもっと知りたい

④こんな専門的・学術的・難しい用語を知っている

⑤ニュースで聞いて気になる

⑥この未解決の問題はいつ解決するのだろうか

⑦小中学校の授業でこんなことを

⑧小中学校の自由研究・工作でこんなことを

⑨趣味でやっている

⑩こんなものがあればもっと便利

⑪科学・技術・医療・自然に関するキーワードとして思い浮かぶ

⑫気になって眠れない

【課題】 以上から 好きなこと・困っていること（とことん調べてみたいこと）を5つ出してみよう

	どんなこと	内容
1	好き・困る・他	
2	好き・困る・他	
3	好き・困る・他	
4	好き・困る・他	
5	好き・困る・他	

次回予告「テーマ設定②」（地学室集合）

◆次回の目的：自分の興味関心をアウトプットし、テーマのヒントを探す。